

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17

人の性癖を笑うな！！

18	人物
19	陽日向 夜半（ひなた よわ）（25）
20	体型…165cm101（Hcup）…60…90
21	髪型…ロング…シャンパンカラー
22	目色…ルビーカラー
23	性格…真面目・明るい
24	言動…感情表現豊かで犬っぽい
25	ギャップ…おっちょこちょい
26	プロフィール（表設定）…真面目に明るく！！がモットーの社会人
27	3年目。好奇心旺盛でアクティブな性格
28	だけとおっちょこちょいがたまに傷。友
29	達からは黙っていたらイイ女！！とのこ
30	と。
31	プロフィール（裏設定）…自己肯定感の低い男性が好きで加虐性がある。暴力的ではなく、好きな人をめち
32	やくちやにしたくなる傾向にある
33	
34	
35	先輩…夜半の上司。社内からの信頼が厚く夜半も頼りにしている。ただ、日
36	頃から責務に追われプレッシャーから解放されたいと思っている。
37	
38	ログライン
39	ビジネスウーマンが副業で週末にM男デリヘル訪問したお宅がなんと会社の上司
40	宅だった。

41

42 テーゼ..男性は男性らしく、女性は女性らしく

43 アンチテーゼ..男性がリードされたって良いし、女性がリードしたって良い

44 シンテーゼ..好きな人の前でなら弱いままでも良い

45

46 あらすじ

47 夜半は副業でM男専門デリバリーヘルスを始めたのだが、訪問した先はなんと社

48 内の上司だった。「きょ..今日キャンセルされるとまずいです。先輩..とりあえ

49 ず中に入れてくれませんか？」

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62  
63     トラック1  
64     ○先輩宅共用廊下玄関先   （夜）  
65                          エントランスオートロックなしのマンション玄関の横にインターホンがある  
66  
67                          夜半がM男専門デリバリーヘルス嬢として先輩宅を訪問  
68  
69                          S E…玄関先呼び鈴  
70                          S E…玄関を開ける音  
71                          （正面・中）  
72      夜半「（営業スマイル）（顔は見えない）こんばんは〜」  
73      夜半「（顔を上げながら気づく）よろしくう……って……えっ？」  
74      夜半「（困惑）せん…ぱい？」  
75      夜半「（誤魔化すように）…あっはははは…は…ほんとに先輩？」  
76                          （うん。そのようだね。）  
77      夜半「（慌てふためく）あばばばばば！なんでやねん！ってか…え？マジかあ…」  
78                          （マジかあ…帰る？）  
79      夜半「それは困ります！困るんです…」  
80                          （お互い会社で困るからさ）  
81      夜半「そっ…それは…」  
82      夜半「（近所に聞こえるくらいの声で）私何でもしますから！先輩の望むことならなんで

83 もー」

84 (声がでかいよ、声が)

85

86 夜半「(テンパって) きょっ…今日キャンセルされちゃうと…ええっと…とにかくあれが  
87 アレなので…ね?とっ…とりあえず中に入れてください!ねっ?」

88 (こっぴど)

89 (わっ…わかったからとにかく中に入れって)

90

91

92 ○先輩宅室内 (夜)

93 都内1LDKのソファベッドとテレビ、床にはフローリングに大き目のカーペット  
94 が敷いて、ソファベッドとテレビの間にローテーブル置いてある程度の簡素なレイ  
95 アウト

96

97 夜半LDKに入室する

98 SE:ドア開ける音

99 (正面・中)

100 夜半「(申し訳ない様子で) お邪魔します…」

101 (まあ座れよ)

102

103 ソファベッドを背にして座る先輩に対してローテーブルの対面に座ろうとする夜半

104 夜半「(緊張した面持ちで) あっ、はい」

105 夜半「（腰を屈めながら）失礼しま…」  
106 （やっぱり）  
107 夜半「（覚悟を決めたように）よし…やっぱ…」  
108  
109 夜半、腹を括ってこの場を楽しもうと決める  
110 （右・近）  
111 夜半「（わざとらしく）失礼しまあす♡」  
112 （な…なんでだよ？）  
113 夜半「（にやにやして）えへ…♡だってえ…♡くっついた方が話しやすいじゃないで  
114 すかぁ♡」  
115  
116 夜半がスマホを開いて、先輩が予め記入していたカウンセリングシート  
117 を先輩に見せるように体を寄せる  
118 夜半「えーっと…これ…先輩が記入したカウンセリングシート…♡」  
119 （えっ？そんなの見るなよ…てか近い…）  
120 夜半「（コナン君の）あれれれえ？おかしいなあ？ほんとに見てほしくない人の反応なの  
121 かなあ？」  
122 夜半「（楽しそうに）えーっとなんて書いてるのかなあ…実はパンドラの箱だったりして  
123 …♡」  
124 （いや、だから見ないでほしいのだけど）  
125 夜半「（意に介さず）ダメじゃないでーす…♡」

126 夜半「(しげしげと眺めながら) えっと…キャスト様の胸に顔を押し当てて強く抱きしめ  
127 てもらいながら、頭を撫でて欲しい」

128 夜半「(じっくり考えるように) ……ふーん」

129 (恥ずかしい…)

130 夜半「(艶っぽく) ふふ…♡」

131 (え?)

132 夜半は先輩にゆっくり近づき、自分の胸に先輩の顔を寄せて両腕で抱きしめて頭を  
133 撫でる

134 夜半「(優しい気持ちで) こっちおいで…♡せーんばい?♡」

135 (ここまで)

136 (中・密着・有声音囁き)

137 夜半「ほら…♡ぎゅー♡」

138 夜半「(落ち着いた様子で) っふふ…♡よし…よし…良い子♡」

139 夜半「(リラックスさせようと) じゃあ…ゆっくり深呼吸しましょうか…」

140 夜半「吸って…吐いて…吸って…吐いて」

141 夜半「(甘く誘導するような感じで) おちちの甘い匂いを感じとりましょねえ…♡」

142 夜半「吸って…吐いて…吸って…吐いて」

143 夜半「っふふ…♡」

144 夜半「(優しさと意地悪さが混じった感じで) 甘トロい目しちゃって…♡」

145 (こっちは)

146 夜半、スマホのカウセリングシートを眺める。先輩の顔を胸から離し、腕を先輩の  
147 頭の後ろへ回し耳元へ唇を近づける。

- 148 (右・密着・無声音囁き)
- 149 夜半「(甘い声で) んふふ…♡おいマゾ…♡」
- 150 (ここまひ)
- 151 (あっ…♡)
- 152 (右・近)
- 153 夜半「(甘い口調で嬉しそうに) つふふ…♡ぴくん…ってなった…♡」
- 154 夜半「(甘い口調で意地悪そうに) んふ…♡そうですよねえ…ぎゅ…だけだったら、M男
- 155 専門風俗店なんて選ばないですよねえ？…♡」
- 156 夜半「(茶化すように) 甘やかされながら言葉でボコボコにされたいなんて」
- 157 夜半「(茶化すように) 普段頼りがいのある先輩の願望とは思えないですよ♡」
- 158 (茶化すなばか)
- 159 夜半「…ふふ♡(気分が乗ってきた様子で) そんなこと言って良いのかなあ？」
- 160 (ここまひ)
- 161 (右・密着・囁き有声音)
- 162 夜半「(吐息を耳に流し込む) はあああああ…♡」
- 163 (ふわわああ…♡)
- 164 夜半「(艶めかしく) 待ってる間…えっろ…いこと…♡妄想してたんでしょう？…♡」
- 165 夜半「(吐息を耳に流し込む) はあああああ…♡」
- 166 (それダメ♡)
- 167 夜半「(少し唇を耳元から離して) えっ…ダメ？…ダメなの？…」
- 168 夜半「(再び唇を耳元に戻す) ダメじゃないよねえ？♡ダメじゃない…♡」



169 夜半「（吐息を耳に流し込む）はああああああ…♡」  
170 夜半「（耳元を優しくキス）ちゅ…♡…ちゅっ…♡ちゅっちゅっ…♡」  
171 夜半、話している反対側の耳外周をゆっくり人差し指で円を描きながら囁く  
172 夜半「（喘ぎ声の真似）っんふうっ♡って腰くねくねさせて…♡」  
173 夜半「（艶めかしく）女の子みたい…♡」  
174 夜半「（艶めかしく）ねえ先輩？まだありますよね？」  
175 夜半「（誘導するように）先輩の女の子みたいなの…ころ…♡」  
176 （知らない）  
177 夜半「（意地悪に）へえっ知らないんだあ♡でも…しっかり書いてありますよね？…♡」  
178 夜半「（艶めかしく）嘘つくわるい子はあ…♡」  
179 夜半、かき回していた反対の耳の外周を唇は耳につけずに口を開けたまま舌先で舐めまわす。かき回してる手はそのままゆっくりかき回す  
180  
181 夜半「（吐息を意図的に出しながら）はあああああ…♡あああ…っん…んああああ…  
182 じゅる…はあ…ああああ…（唾をのみ込む）うん…♡」  
183 夜半、口を開けて舐めながら話す  
184 夜半「（耳元に流し込むように）（甘い口調で艶めかしく）自分に嘘つくな…♡ほら…言え  
185 …♡」  
186 （耳舐めここまで）  
187 （こっまで）  
188 （乳首を弄られたいですん…♡）  
189

190 (中・近)

191 (いじらりたい)

192 夜半「(楽しそうに) つふふ…♡乳首弄りたいんだよねえ…♡」

193 夜半、先輩の頭を撫でる

194 夜半「(優しい口調で) よしよし…♡えらい子…♡」

195 夜半、少し顔を離して

196 夜半「(はっとして) てか先輩、乳首開発してるんです?…♡」

197 (引いてる?)

198 夜半「(肯定的に) いえいえ、ただ…♡」

199 (ここまで)

200 (右・密着・有声音囁き)

201 夜半、耳元に近づいて

202 夜半「(にんまりと) いじめがいがあるなって…♡」

203 夜半「(艶めかしく) じゃあ…♡」

204 夜半、耳にキスをしながら先輩の服を脱がす

205 夜半「んちゅ…♡ちゅっ…♡ほら上着脱いで…♡ちゅっ…♡ずちゅっ…♡ちゅっ…♡ちゅ

206 っ…♡ズボンも…♡ちゅっ…♡んっ…♡ちゅるるっ…♡あっ…♡おちんぽおっきくな

207 ってる…♡んんっ…♡んふう…♡」

208 (んっふ…♡あれ?全部脱がなくていいの?)

209 夜半「(艶めかしく) 下着とパンツはまーだ♡」

210 (こっぴど)

211 (正面・近)

212 夜半「(茶化すように)先輩かゝなり乗り気になってきましたね？」

213 夜半、ソファベッドを背面にして先輩を後ろから座った状態で抱き留める

214 足は先輩の伸ばした足に乗せるような恰好をしている

215 以降後ろハグなので常に耳元に近い演技になります

216 (近)でも顎を肩に乗せてるくらい近い距離です

217 夜半「(艶めかしく) (説明調) んふ…♡じゃあ…私は…ソファベッドを背もたれにして

218 足を八の字に広げて…♡」

219 夜半「後ろからぎゅゝってしてあげる♡」

220 夜半「(両手を広げて迎え入れるように)はい♡おいで♡」

221 (ここまで)

222 (左・密着・有声音囁き)

223 夜半「(柔らかな感じで) はい…ぎゅゝ♡」

224 夜半「(優しく包むように) つふふ…先輩の体あったかい…♡心も体も私に委ねてください

225 ふ…♡」

226 夜半「(艶めかしく) (説明調) …んふ♡じゃあまずは…♡私の手と先輩の体が触れるか

227 触れないかの距離で膝から太腿の付け根にかけて…♡」

228 夜半「(妖艶にゆっくり焦らす) さわ…♡さわ…♡さわ…♡さわ…♡さわ…♡」

229 夜半「(艶めかしく) んふふ♡おちんぽ触ってないのにパンツの中で暴れてる…♡」

230 夜半「(誘導するように) 私の指先に集中して…♡」

231 夜半「(妖艶にゆっくり焦らす) さわ…♡さわ…♡さわ…♡さわ…♡さわ…♡さわ…♡さわ…♡さ

232 わ…♡さわ…♡」

233 (ここまで)

234

235 (左・近)

236 先輩のちんこがぴくんと返事をしたようにみえる

237 夜半「(甘い口調)んふ…おちんぼくん…♡ってちんぴくさせてお返事しちゃって…♡

238 かわいい…♡」

239 夜半「(艶めかしく) (説明調) 次は上半身…♡骨盤から脇腹にかけて鎖骨まで下からゆ

240 っくり…♡でも…乳首はまだ触ってあげない…♡」

241 (ここまで)

242 (左・密着・有声音囁き)

243 夜半「(艶めかしく) (予備動作的) んふ…♡」

244 夜半「(妖艶にゆっくり焦らす) さわ…♡さわ…♡さわ…♡さわ…♡」

245 夜半「(艶めかしく) (吐息多め) こらぁ…♡」

246 夜半「(艶めかしく) 腰うねらさない…♡ちゃんと我慢…♡」

247 夜半「(妖艶にゆっくり焦らす) さわ…♡さわ…♡さわ…♡さわ…♡さわ…♡さわ…♡さ

248 わ…♡さわ…♡」

249 (ここまで)

250 (右・近)

251 夜半「(甘い口調) んふ…♡もどかしいよねえ…♡指先が乳首を素通りで行ったり来たり

252 …♡」

253 夜半「(先輩の気持ちを代弁) (甘い口調) 触ってえん…♡ああんもう…♡ちくびいん…

254 無視しないでえ…♡」

255 夜半「**(甘い口調)** って…♡胸突き出しておねだりしちゃって…♡」  
256 夜半「**(艶めかしく)** **(甘い口調)** おねだり乳首…♡」  
257 夜半「んふ…♡ぶっくり…♡下着の上からでもわかりますよお…♡」  
258  
259 **(ふくれあがった)**  
260 夜半「触ってほしいよね？…先輩の女の子みたいに膨れ上がった」  
261 **(ここまで)**  
262 **(右・密着・有声音囁き)**  
263 夜半「**(艶めかしく)** **(煽るように)** ち・く・び…♡」  
264 **(ここまで)**  
265 **(右・近)**  
266 **(触って…♡)**  
267 夜半「**(意地悪に)** **(楽しそうに)** ええ…♡どうしよっかなあ…♡人をお願いするとき  
268 は、もう少し言いかたがあるんじゃないですかあ？ねえ先輩？…♡」  
269 夜半「**(甘い口調)** **(艶めかしく)** 夜半さん僕の乳首を弄ってください。お願いします。  
270 でしょ？」  
271 **(夜半さん僕の乳首を弄ってくださいお願いします)**  
272 夜半「んふ…♡素直でいい子…♡」  
273 **(ここまで)**  
274  
275

276 (左・近)

277 (はら) (えがく)

278 夜半「(艶めかしく) (説明口調) んふ…♡じゃあまずは…乳輪だけを…人差し指の腹で

279 シャツ越しに円を描くようにして」

280 (ここまで)

281 (左・密着・有声音)

282 夜半「(焦らすようにゆっくり) くるくる…くるくる…くるくる…くるくる…くるくる…

283 くるくる…くるくる…くるくる…くるくる」

284 夜半「(艶めかしく) んふ…♡シャツ越しだと指がすべて気持ちいいでしょう？」

285 夜半「(焦らすようにゆっくり) くるくる…くるくる…くるくる…くるくる…くるくる…

286 くるくる…くるくる…くるくる…くるくる」

287 夜半「んふ…♡もどかしいよねえ…体揺らしておねだりしちゃって…♡ほら…♡」

288 夜半「(焦らすようにゆっくり) くるくるくる…くるくるくる…くるくるくる…くるくるくる…

289 くるくる…」

290 (ここまで)

291 (左・近)

292 夜半「(ゆっくり相手に意識させるように) つふふ…♡ゆっくり焦らしていくと…甘く幸

293 せな感覚が、乳首を通して全身にいきわたっていくの…♡」

294 夜半「(ゆっくり相手に意識させるように) 頭の中から足の先まで血液が循環していくよ

295 うに、快楽が循環して全身を包みこんでいくのを感じて…♡」

296 夜半「(甘い口調) つふふ…♡じゃあ次は少し刺激を強くしましょうか…♡」

297 夜半「**(艶めかしく)** **(説明口調)** んふ♡…こうやって下着の上から乳首の先端に軽くツ  
298 メを立てて…優しく乳首の先端に触れるか触れないかの距離でかすめ取るように  
299 ♡」  
300 **(ここまで)**  
301 **(左・密着・有声音囁き)**  
302 夜半「**(焦らすようにゆっくり)** カリ…カリ…カリ…カリ…」  
303 夜半「**(焦らすようにゆっくり)** カリカリ…カリカリ…カリカリカリ…カリカリカリ」  
304 夜半「**(艶めかしく)** ツメの先でゆっくり…♡」  
305 夜半「**(焦らすようにゆっくり)** カリカリ…カリカリ…カリカリカリ…カリカリカリ」  
306 **(ここまで)**  
307 **(右・近)**  
308 夜半「**(艶めかしく)** んふ♡どーしたのお？ちくび…カリカリした途端に…」  
309 **(右・密着・有声音囁き)**  
310 **(これ好き)**  
311 夜半「**(先輩の気持ち代弁)** **(いじらしい感じで)** おっ…♡おっ…♡おっ…♡おっ…♡こ  
312 れしゅきいん…♡  
313 **(先端)** **(好き)**  
314 ちくびのしえんたんかりかり…♡しゅき…♡でもお…ゆっくり焦らさないで…♡  
315 **(する)**  
316 おっ…♡ちくびじゅわじゅわしゅる…♡ちん先もむずむずしゅるからあ…♡」  
317 **(ここまで)**  
318 **(右・近)**

319 夜半「**（甘い口調）**（意地悪っぽく）っふふ…♡ぽか～んって餌あげてる時の鯉みたいに  
320 口あけちゃって…♡」  
321 **（ここまで）**  
322 **（左・近）**  
323 夜半「**（甘い口調）**（茶化すように）ほーら餌の時間だよお…♡」  
324 **（ここまで）**  
325 **（左・密着・有声音囁き）**  
326 夜半「**（焦らすようにゆっくり）**カリカリ…カリカリ…カリカリカリ…カリカリカリ」  
327 **（ここまで）**  
328 **（左・近）**  
329 夜半「**（甘い口調）**（静かに嬉しそうに）っふふふ…♡そんなに気持ちいいの？…♡」  
330 夜半「**（甘い口調）**ちくびかりってするたびに…おっ♡おっ♡おっ♡って喘いじゃって…  
331 ♡」  
332 **（ここまで）**  
333 **（左・密着・無声音囁き）**  
334 夜半「**（煽るように）**（艶めかしく）そんなすけべなマゾ鳴き…♡どこで覚えたんですか  
335 あ…♡…♡」  
336 **（ここまで）**  
337 **（左・密着・有声音囁き）**  
338 夜半「**（ゆっくり焦らすように）**カリカリカリ…♡カリカリカリ…♡カリカリカリカリ…  
339 ♡」



340 夜半「(ゆっくり焦らすように) カリカリカリ…♡カリカリカリ…♡カリカリカリカリ  
341 …♡」  
342 夜半「(吐息多め) (艶めかしく) ほらぁ…胸引っ込めんな…ちゃんとマゾちち突き出せ  
343 …♡」  
344 夜半「(吐息多め) (艶めかしく) 腰反らしてマゾちち突き出して、ちく媚びしろ…♡」  
345 夜半「(優しい口調) そう…えらい子…♡」  
346 夜半「(ゆっくり焦らすように) カリカリカリ…♡カリカリカリ…♡カリカリカリカリ  
347 …♡」  
348 夜半「(ゆっくり焦らすように) カリカリカリ…♡カリカリカリ…♡カリカリカリカリ  
349 …♡」  
350 (ここまで)  
351 (右・近)  
352 夜半「(甘く嘲る) んふ♡先輩の脳内今めっちゃわかりますよお…こんな風に♡」  
353 (ヤバイ) (ちくび)  
354 夜半「(先輩の気持ち代弁) (いじらし感じで) おっ…おっ…おおおん♡やばいいん  
355 …♡ちくびいん…♡  
356 (たまっちゃう)  
357 かり…♡かり…♡ってこされるたびにいん…♡ちん先に甘い汁溜まっちゃうん  
358 …♡  
359 (ダメダメ) (とろける)  
360 らめらめ…♡ちくび蕩けるうん…♡」  
361 (はし) (よだれ)  
362 夜半「(甘い口調) あんもう…口の端から涎垂れてるよお…」

363 夜半、先輩の口から出ている涎を口で吸い取る

364 夜半「**（涎を吸う）**じゅうるるる…♡じゅう…♡**（吐息）**んっはあ…♡」

365 夜半「**（楽しいに意地悪に）**…んふ♡下のお口からも涎たらして…パンツに染み作っちゃ

366 って…おちんぼ触ってほしそう…♡おちんぼ穴からカウパーまでだして必死にア

367 ピール…♡」

368 夜半「**（楽しいにいたずらっぽく）**でもまだ触ってあげない…♡」

369 **（え？も、もう触ってほしい）**

370 夜半「**（甘い口調でいたずらっぽく）**ダメ…♡触ってあげない…♡」

371 **（こっぴどい）**

372 **（右・密着・有声音囁き）**

373 夜半、耳舐めしながら乳首をカリカリ、セリフ

374 夜半「…んふ♡ほら…♡じゅちゅう…♡かり…♡んっじゅるる…♡かりかり…♡

375 ぢゅるるるっ…♡かりかりかり…♡ぢゅちゅるるる…♡かりかりかり…♡

376 ぢゅちゅううう…っん♡」

377 夜半「**（先輩の声を代弁）**（IQが下がったような子供っぽい喘ぎ声）はあうん…♡っん

378 …♡っ…♡っほお…♡腰抜けちゃうん…♡全身力はいんなくなりゆうん…♡

379 ちくかり耳舐めやつべ…♡っん…♡んほおん…♡」

380 夜半「**（甘い口調）**雑魚になろうねえ…♡」

381 夜半「はああああ…♡はあんむ…♡かり…♡あんむんっじゅるる…♡かりかり…♡

382 はああんむうん…♡かりかりかり…♡んぢゅちゅるるる…♡かりかりかり…♡

383 ぢゅちゅううう…っん♡んはあ…♡」

384 夜半「(耳舐めをしながら先輩の声を代弁) (吐息多め) ずじゅるる…♡かりかり…♡  
385 んふう…♡おちんぽに触れて欲しい…はぁんぢゅぢゅるる…♡かりかりかり…♡  
386 おちんぽシゴかれない…♡じゅるる…♡かりかりかり…♡」  
387 夜半「(甘い口調で煽るように) んふ…♡って先輩の脳内駄々洩れ…♡んっ…♡じゅる…  
388 ♡」  
389 夜半、ちくびかりかり、耳舐めをしながら脚でパンツを下ろす  
390 夜半「足でパンツ下ろしてあげる…♡んっふ…♡ぢゅるっん…♡んっ…♡ほら腰浮かせな  
391 さい…♡っん…っん♡やだ…おちんぽ引っかかる…♡あん…♡っん…♡足曲げて…  
392 ♡っん…♡脱げた…♡」  
393 (耳舐めここまで)  
394 (ここまで)  
395 (右・近)  
396 夜半「(楽しいげにからかうように) うっわ…先輩…仮性包茎だぁ…♡皮かむりちんぽ…♡」  
397 (にっ…日本人の7割は仮性包茎なんだよ)  
398 夜半「(楽しいげにからかうように) …んふ♡そんな恥ずかしいマジョリティかざさないでく  
399 ださい?」  
400 夜半「(楽しいげに好意的に) でも…私は否定しませんよ?…♡だって…とってもマゾらし  
401 くてかわいいじゃないですか…♡」  
402 (ここまで)  
403 (右・密着・有声音囁き)  
404 夜半「(誘導するように) …ほら♡皮かむりちんぽどうしてほしいの?…♡」  
405 (ここまで)  
406 (触ってほしいです)

407 (右・近)

408 夜半「(楽しげにいたずらっぽく) 触ってほしい?…じゃあ…はい…♡触るだけえ…  
409 ♡」

410 (そういうことじゃなくて…)

411 夜半「(わかっているうえでいたずらっぽく) ええ?…♡触ってほしいって言ったから触  
412 ってあげたのにい…♡」

413 (おちんぽ扱いて欲しいです)

414 (しゅん)

415 夜半「(確信犯的に意地悪に) な〜んだ…♡おちんぽ扱いて欲しいんだあ…♡」

416 夜半「(甘い口調で) じゃあ…♡おちんぽの皮むいてあげますね…♡」

417 夜半「(甘く説明口調) 先輩…脚広げて…♡そう…♡それで…私の脚を先輩の太腿の上に  
418 のせて…えい…♡」

419 夜半「(ひたすら可愛く) ホールド〜♡うあ…おちんぽ垂直勃起…♡」

420 夜半「(ひたすら可愛く) つふふ…♡期待しすぎ…♡」

421 夜半「(甘く説明口調) じゃあ…皮かむりちんぽを…♡親指と中指でつまんでゆっくり下  
422 げっ…♡」

423 (いふ…♡)

424 夜半「(楽しげにいたずらっぽく) んふ…♡ぬちゅぬちゅぬちゅって…♡あっ…♡亀頭…  
425 ♡お顔出せたねえ…♡」

426 夜半その体勢のままちんぽの匂いを嗅ぐ

427 夜半「(鼻で吸う音) すううー…♡」

428 夜半「(楽しげにいたずらっぽく) (好意的に) くっさあ…♡離れてるのにおちんぽのす  
429 えた臭いがする…♡」

430 夜半「**(甘い口調で)**包茎だから洗っても取れないこの独特な性欲を掻き立てられる匂い  
431 …♡」  
432 夜半「**(誘導尋問するように)**今日まで我慢できずに何度?…お漏らし汁遊びしたのか  
433 な?…♡先輩?♡」  
434 **(こっぴどい)**  
435 **(右・密着・囁き有声音)**  
436 **(1回だけ)**  
437 夜半「**(カマをかける)**1回だけ?…嘘つき…♡」  
438 **(臭いの)** **(かわなか)**  
439 夜半「**(少し低音で強めに)**こんなくせーの…毎日皮中にカウパー溜めて寝落ちしてたに  
440 決まってるんだろ?」  
441 **(こっぴどい)**  
442 **(じ…ごめんなさい)**  
443 **(左・近)**  
444 **(さお)**  
445 夜半「**(甘い調で)**また嘘つく悪い子は…♡竿コキ禁止…♡」  
446 夜半「つまんでいる手の人差し指でやさしく…♡おちんぽ穴…♡こねくりまわしちゃって  
447 …♡反対の指でちくびかりかりの罰だ…♡」  
448 **(こっぴどい)**  
449 夜半おちんぽをつまんでいる人差し指で尿道口をこねまわす  
450 **(左・密着・無声音)**

451 夜半「**(吐息)** っはあああ…♡**(ゆっくり焦らすように)** くりゅ…♡くりゅ…♡くにゅ…  
 452 ♡くにゅ…♡」  
 453 夜半「**(甘い口調)** **(ゆっくり焦らすように)** おちんぼ穴…♡くりゅくりゅ…♡しっこ穴  
 454 …♡くにゅ…♡くにゅ…♡」  
 455 夜半「**(甘い口調)** **(ゆっくり焦らすように)** 乳首も…♡かり…♡かり…♡かり…♡かり  
 456 …♡」  
 457 **(こっまで)**  
 458 **(左・密着・有声音)**  
 459 夜半「**(先輩の声代弁)** **(IQが下がったような子供っぽい喘ぎ声)** おっ…♡おっ…♡お  
 460 お…しっこでる穴ゆっくり指一本でしこしこ  
 461 …♡っんふ…♡きもちいい…♡じゅん…♡…ってしっこ穴こねこね…もっ…も  
 462 っとおん…♡ちくびもさつきからずっと弄られてるからあ…♡もう…芯がないみた  
 463 いに蕩けてえん…♡きもちいん…♡」  
 464 **(こっまで)**  
 465 **(左・近)**  
 466 夜半「**(樂しげにいたずらっぽく)** あれ？…♡これは罰なんだけど？…♡」  
 467 夜半「**(甘い口調で)** 罰なのに喘いじゃう子は…♡」  
 468 ローションを取り出す夜半  
 469 夜半「**(甘い口調で)** ローション…♡…んふ♡好きでしょ？…♡」  
 470 夜半「いきなり襲っちゃって温めてないから…」  
 471 夜半「**(甘い口調で)** 私の口で温めますね…♡…っん♡」  
 472 夜半、自分の口にローションを含み先輩のおちんぽにその体勢のまま垂らす



495 (左・密着・無声音囁き)  
496 夜半「(甘い口調で煽るように) (ゆっくり焦らすように) ちゅこちゅこ…♡ちゅこちゅ  
497 こ…♡ちくびかりかり…♡亀さんちゅこちゅこ…♡」  
498 夜半「(甘い口調で煽るように) ほらあん…♡ちゅこちゅことかりかりに合わせて…♡お  
499 っ…♡おっ…♡おっ…♡って…♡鳴け…♡」  
500 夜半「(甘い口調で誘導するように) (ゆっくり焦らすように) ちゅこちゅこ…♡かりか  
501 り…♡ちゅこちゅこ…♡かりかり…♡」  
502 (左・近)  
503 夜半「(甘い口調で) んふふ…♡先輩かわいい…♡口尖らせて…おっ…♡おっ…♡って…  
504 ♡」  
505 夜半「(甘い口調で) 変態マゾ喘ぎ…♡…んふふ♡」  
506 (ここまで)  
507 (左・密着・無声音囁き)  
508 夜半「(甘い口調で誘導するように) もっと快楽を貪ってえ…♡I O溶かして…馬鹿にな  
509 れ…♡」  
510 夜半「(甘い口調でゆっくり焦らすように) ちゅこちゅこ…♡かりかり…♡ちゅこちゅこ  
511 …♡かりかり…♡」  
512 (ここまで)  
513 (左・近)  
514 夜半「(甘い口調で誘導するように) ほら…おっ…♡おっ…♡おっ…♡おっ…♡…って…  
515 もっと声大きくだしても良いんだよう…♡おおおん…♡おっ…♡おほおん…♡って」  
516 夜半「(甘い口調で説明口調) いっぱい大きな声で喘ぐとデトックス効果になるんですよ  
517 おっ…♡」



518 夜半「(誘導するように) んふ…♡騙されたと思ってほらぁん…♡」

519 (ここまぐ)

520 (左・密着・有声音囁き)

521 夜半「(甘い口調で低い声で) 鳴け…♡」

522 夜半「(先輩の声を代弁) (IQが下がったような子供っぽい喘ぎ声) おおおん…♡おっ  
523 …おほん…♡おっ…おちち…かっかり…んほお…♡夜半さんの唾液ぐちゅぐちゅお  
524 手々まんこ亀さん包まれてえ…っお…♡興奮とまんね…♡おちんぽ穴に夜半さんの  
525 唾液ちゅって…♡浸食されて…んほおん…夜半さんの唾液と僕のカウパー汁がえっ  
526 ちしてるん…♡おほおん…♡おおおんっ…♡」

527 (ここまぐ)

528 (左・近)

529 夜半「(優しく愛でるように) んふ…♡いい声で鳴けてえらいね…♡」

530 (右・近)

531 夜半「(墮天使の囁き) もっともっとう気持ちよくなって堕ちていきましようねえ…♡」

532 夜半「(甘く説明口調) 先輩は知ってるいと思いますど…ここからは前立腺も意識してま  
533 しょうね？…♡」

534 夜半「(甘く説明口調) 女の子が快楽を子宮に集めて、子宮がぴくん…ぴくん…って孕ま  
535 せまんこイキ準備するように。」

536 夜半「(甘く説明口調) 男の子は快楽を前立腺に集めて、前立腺がぴくん…ぴくんって…  
537 イキ準備…♡」

538 夜半「(甘く説明口調) 肛門を絞めたり緩めたりして…♡前立腺がイキたがってる感じ  
539 ゃ…♡」

540 (ここまぐ)

541 (右・密着・無声音囁き)

542 夜半「(吐息) はああああ…♡(ゆっくり焦らすように) ちゅこちゅこ…♡かりかり…♡  
543 ちゅっこちゅこ…♡かりかり…♡ちゅこちゅこ…♡…♡かりかり…♡ちゅこちゅこ…♡  
544 …♡かりかり…♡」

545 夜半「(甘く艶めかしく) ほらあん…♡ケツまんこのこりこり…♡ひくん…♡ひくん…♡  
546 っ感じるでしょう？…♡腰へこ…♡へこ…びくん…♡びくん…♡って喜んじゃ  
547 ってる…♡」

548 夜半「(ゆっくり焦らすように) ちゅこちゅこ…♡かりかり…♡ちゅこちゅこ…♡かりか  
549 り…♡ちゅこちゅこ…♡かりかり…♡ちゅこちゅこ…♡かりかり…♡」

550 (こっまど)

551 (右・近)

552 (ねえ…)

553 夜半「(甘い口調で) ん？どうしたの？そんな甘えたな顔でこっち見て…♡」

554 (唾液飲みたい…)

555 夜半「(かわいいと思いつつ) 唾液飲みたい？…♡先輩…唾液フェチさんだあ…♡…も  
556 しかてさっきのくちゅくちゅで目覚めちゃったとか？…♡いやん…♡先輩かわいい  
557 ♡」

558 夜半「(可愛いと思いつつ) じゃあ…このお手々おんこで包んだ状態で亀頭を高速でく  
559 ちゅくちゅって…♡亀さんえっち…♡ちくびは詰めを立てたまま強く押し当てて高  
560 速でこりこりするの…♡ぴゅっぴゅ我慢できたらご褒美…♡あげようかな…♡」

561 夜半「(甘く少し命令口調で) んふ…♡私の唾液…欲しいなら…我慢できますよね？…  
562 ♡」

563 (はっ)

564 夜半「(可愛いと思いつつ) 良いお返事…♡」

565 (こっまづ)  
566 (右・密着・無声音囁き)  
567 (オノマトペ目安: BPM180 = ♩・♩ = くちゅ (こり))  
568 夜半「(吐息) はあああぁ…♡」  
569 (こっまづ)  
570 (右・密着・有声音囁き)  
571 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ…♡こりこりこりこりこり  
572 りこりこり…♡」  
573 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ…♡こりこりこりこりこり  
574 りこりこり…♡」  
575 (こっまづ)  
576 (右・近)  
577 夜半「(甘くいじわるに) つふふ…♡腰へこりすぎぃ…♡ほら暴れんな…♡これダメ?…  
578 ♡気持ち良すぎ?…♡」  
579 夜半「(甘く諭すように) ダーメ…♡ぴゅっぴゅ我慢だよお?…」  
580 (こっまづ)  
581 (右・密着・無声音囁き)  
582 夜半「ほらぁん…♡くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ…♡こりこりこり  
583 りこりこりこりこりこり…♡」  
584 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ…♡こりこりこりこりこりこり  
585 りこりこり…♡」  
586 (こっまづ)

587 (右・密着・有声音囁き)

588 (これヤバイ…♡亀頭こわれちゃうん…♡)

589 夜半「(甘く煽るように) んっふふ…♡ほらあん…♡前立腺も意識して…♡ (喘ぎ声を誘  
590 発するように) おっ…♡おっ…♡おっ…♡おっ…♡」

591 夜半「(先輩の声代弁) (脳内がバグり始めてる感じで) おおんっ…♡おっ…♡おっ…♡  
592 おっ…♡亀しゃんお手々…

593 (こねこねされて)

594 ♡まんこでえ…♡こねこねしゃれてえん…♡ちくび…かりって…ええん…おっ…♡

595 (されるの好き) (こねこね) (好きい)

596 しゃれるのじゅきいいん…♡っんおおお…♡こにえこにえ…♡じゅっきいいん…♡

597

598 (ちくび)

599 ちくびいん…♡こりされるたびにい…♡はああんっ…♡おちんぼびくんってなっ  
600 てえ…亀しゃんとぴゅっぴゅ穴こねくりまわられたらあん…っほおおうん♡おかし  
601 くなりゅ…♡うっはあん…♡」

602 (こいまで)

603 (右・近)

604 夜半「(甘い口調で煽るように) んふ…♡体を小刻みに震わせながら…腰媚び止まんない  
605 ねえ…♡くちゅくちゅくちゅってかめさん苛められて…ちくびこりこりされてよが  
606 り鳴き…♡」

607 夜半「(甘い口調で煽るように) おちんぽもお…♡ちくびもこねくりしだかれて…♡しろ  
608 いびゆるびゆるお迎えしちやいそうになっってます？…♡」

- 609 夜半「(甘い口調で諭すように) ほらあ…先輩我慢だよお…私の唾液欲しくないのお?…  
610 ♡」
- 611 (ここまで)
- 612 (左・近)
- 613 (ほっ…欲しい…♡)
- 614 夜半「(楽しげにいたずらっぽく) でしょう?じゃああと…10秒我慢…♡」
- 615 夜半「(楽しげにいたずらっぽく) 良い子は出来るよね?」
- 616 (ここまで)
- 617 (左・密着・有声音囁き)
- 618 夜半「(楽しげにいたずらっぽく) はい♡10…♡」
- 619 夜半「(甘い口調で) 9…♡8…♡7…♡」
- 620 夜半「(艶めかしく煽るように) 私の唾液が…♡先輩のお口の中に…とろ…って糸を引い  
621 て吸い込まれて…♡」
- 622 夜半「(甘い口調で) 6…♡5…♡4…♡」
- 623 夜半「(艶めかしく刷り込むように) 舌で上手に受け止めて…♡自分の唾液と混ざらない  
624 ように…舌の上を滑らせるように飲み込むの…♡」
- 625 夜半「(甘い口調で) 3…♡2…♡」
- 626 夜半「(艶めかしく刷り込むように) ごっくんした後は…夜半さんありがとうございます  
627 ってちゃんと言うんだよ?…♡」
- 628 夜半「(甘い口調で) 1…♡」
- 629 夜半「(甘い口調で) はいっ…ストップ…♡」
- 630 (こっぴどい)

631

(右・近)

632

夜半「(楽しげに) よくできましたあ…♡えらいえらい…♡よしよし…♡」

633

夜半「(甘く艶めかしく) それじゃあご褒美のお…♡唾液…♡」

634

夜半「(甘く艶めかしく) ほら…♡口あけて…えーってベロだせ…♡」

635

夜半「(甘く艶めかしく) …んふふ♡また餌付けだ…♡」

636

夜半唾を口の中で溜める

637

夜半「(口の中で唾液を含んだ状態で) いくよ…」

638

夜半「(唾液を垂らす) えー…♡」

639

夜半「(糸を引いた唾液を戻す) …っん♡」

640

夜半「(可愛いと思い) んふ…♡先輩のペロに唾液の湖ができて…♡」

641

夜半「(甘く命令口調で) ほら…こぼさず飲み込め…♡」

642

夜半「(楽しげに) どう?…私の唾液おいしいです?…♡」

643

(ん…♡)

644

夜半「(可愛いと思い) んふ…♡喉ぼとけ震わせて…恍惚な顔を見ればわかります…♡」

645

夜半「(甘く支配的に) ほら…ありがとうございますは?…♡」

646

(夜半さんありがとうございます。)

647

夜半「(優しく) うん…いい子だね…♡」

648

夜半「(甘い口調で少しこちらも興奮してる様子で) んふ…♡先輩のおちんぽ…♡もうこ

649

れ以上反り返らないってくらい反り返って…♡亀頭もパンパン…♡カリくびがくっ

650

きりバキバキで…とってもえっち…♡」

651

(おちんぽ抜いてほしい)

652 夜半「**(艶めかしくいたずらっぽく)** ん?…ふふ…♡おちんぽ抜いて欲しいの?…♡」

653 夜半「**(甘い口調でいたずらっぽく)** そうだよねえ…もうおちんぽ痛いくらいおっ起って

654 るもんねえ…♡」

655 夜半「**(甘い口調でゆっくり煽るように)** ぴゅうぴゅう限界に膨らませたカリくびがあ…

656 ♡私の指輪つかまんこに…♡

657 きゅぽん…♡きゅつぽん…♡ってカリくび引っかかるの想像しただけで…しろい

658 びゆるびゆる…とろ〜んってお漏らしちゃいそうですよね…♡」

659 夜半「**(甘い口調で誘導するように)** 抜いて欲しい?…♡指輪つかまんこえっち…♡した

660 い?…♡」

661 **(はい…気持ちよくなりたいです)**

662 夜半「**(優しく愛でるように)** 良いお返事…♡」

663 夜半「**(楽しげに)** …んふふ♡かなり従順になってきたね先輩?…♡」

664 夜半「**(楽しげに)** じゃあ…その従順さに免じて許してあげます…♡」

665 夜半「**(甘く)** そ…の…か…わ…り…♡」

666 **(ここまで)**

667 **(右・密着・有声音囁き)**

668 夜半「**(甘い口調で命令)** 私がイケ…って言うまで射精禁止ですからね?…♡」

669 **(ここまで)**

670 **(右・近)**

671 夜半「わかりましたか?…♡」

672 夜半「**(艶めかしく)** んふ…♡じゃあ…指輪つかまんこ…♡」

673 夜半「**(艶めかしくたしなめるように)** こらあ…♡おちんぽ突きあげないの…♡」

674 夜半「待て…♡待てだよお…♡」

675 夜半「**（艶めかしく煽るように）** ほら…私の唾液とローションと先輩のカウパーがまぐわ  
676 って…エロくさくなった私の指輪っかまんこ…♡」

677 夜半「**（ゆっくり煽る）** んふ…♡亀頭の先っぽからゆっくり…♡」

678 夜半「**（ゆっくり煽る）** つああ…♡ぬちぬちって…おちんぽ…指輪っかまんこえっち…っ  
679 ああ…カリくびのところに指輪っか引っかかって…んふ…♡すぐイキそうになるね  
680 え…♡」

681 夜半「**（甘い口調で命令）** ダメだよお…私がイケって言うまで我慢しろよお…♡」

682 夜半「**（ゆっくり焦らすように）** しこしこしこし…♡しこしこしこしこ…♡」

683 夜半「**（相手が待ちわびてた感をだして）** ほら…♡反対のお手々は…ちくび…生で触って  
684 あげる…♡」

685 夜半「**（相手が待ちわびてた感をだして）** ずっとこうして欲しかったんでしよう？…♡生  
686 ちくびかりかり…♡」

687 **（ここまで）**

688 **（右・密着・有声音囁き）**

689 夜半「**（ゆっくり焦らすように）** 生ちくびかりかりかり…♡かりかりかり…♡」

690 夜半「**（先輩の声代弁）** **（脳内が少しバグってる感じで）** つお…♡つお…♡指輪っかまん  
691 こきつつ…♡指輪っかのひだひだがカリくびにぶりんぶりんって…んほおお…♡や  
692 っべ…こんなのすぐイッちゃうしい…ちくびだってあんなに焦らされたらお迎え準  
693 備万端でえ…っお…♡んほ…♡ぎんもぢいい…♡んほおおん…♡脳みそバグッちゃ  
694 うん…♡」

695 **（ここまで）**

696 **（右・近）**





719 夜半「(楽しく意地悪そうに) つふふふ…♡ごめんなさい?…♡イキそうになった?…  
 720 ♡だって先輩の呆けてる顔見たら意地悪したくなっただもん…♡」  
 721 (そんなのされたらイっちゃうだろ?)  
 722 夜半「(わかってて) (いたずらっぽく) えっ…?今のでイキそうになった?」  
 723 夜半「(甘い口調でからかうように) ダメですよお?…♡私がイケって良いっていうまで  
 724 イっちゃダメですからね?…♡」  
 725 夜半「(甘く説明口調) ほらぁ…つぎは…指輪つかまんこで亀頭を…牛の乳しぼりみたい  
 726 こ…♡」  
 727 (ここまで)  
 728 (左・密着・無声囁き)  
 729 オノマトペ目安…BPM120♩ ♩||くちゅ  
 730 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅ…♡くちゅくちゅくちゅくちゅ…♡くちゅくちゅくちゅ  
 731 くちゅ…♡くちゅくちゅくちゅくちゅ…♡」  
 732 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅ…♡くちゅくちゅくちゅくちゅ…♡くちゅくちゅくちゅ  
 733 くちゅ…♡くちゅくちゅくちゅくちゅ…♡」  
 734 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅ…♡くちゅくちゅくちゅくちゅ…♡くちゅくちゅくちゅ  
 735 くちゅ…♡くちゅくちゅくちゅくちゅ…♡」  
 736 (ここまで)  
 737 (左・密着・有声音囁き)  
 738 夜半「んふふ…♡ほらぁ…また暴れて…♡何?亀頭壊れそう?」  
 739 夜半「(甘く支配的に) 壊れろ…♡変態マゾ…♡」

740 夜半「**（甘く洗脳させるように）** 脳みそぼーっとなって飛びそうになったら快楽に逆らう  
741 な…♡」

742 夜半「**（甘く洗脳させるように）** そのまま脱力して…おちんぽとちくびが勃起しているの  
743 に感覚が無くなって…

744 （あらがう）

745 脳みそと体が痙攣してきたらその感覚に抗うな…♡」

746 夜半「**（甘く洗脳させるように）** おちんぽ気持ちいい…ちくび気持ち良い…おちんぽ穴か

747 らなんか漏れそう…気持ちくって考えられない…漏れそう…全身快楽に支配されて何  
748 も考えられない…っああ…♡脳みそふわふわする…おちんぽ扱きと…ちくび扱き…

749 しろいびゆるびゆる出したい…ぴゆるぴゆるのことしか考えられない…ぴゅっぴゅ  
750 っしたい…漏れそう…あっもう壊れる…気持ち良すぎて壊れちゃう…もっ壊れた

751 い…壊して…壊されたい…♡」

752 **（ここまで）**

753 **（左・近）**

754 夜半「**（甘だるく）** …んふ♡先輩ずっとお口ぱくぱくさせて…♡もう限界そう…♡」

755 夜半「**（甘だるく）** ずっと焦らされて…タマタマびゆるびゆる作らされて…もうおちんぽ  
756 穴までぎちぎちに詰まってますもんね…♡」

757 **（ここまで）**

758 **（右・近）**

759 夜半「**（甘だるく）** 先輩…♡タマタマ空になるまでぶっこ抜いてあげる…♡」

760 **（ここまで）**

761 **（右・密着・無声音囁き）**

762 オノマトペ目安：BPM120＝♪＝くちゅ

763 夜半「はぁぁ…♡しこしこしこ…♡くちゅくちゅくちゅ…♡かりかりかり

764 …♡」

765 (ここまぐ)

766 (右・近)

767 夜半「ほら先輩…お射精準備…♡腰へこへこさせてえ…しろいびゅるびゅるで私の指輪っ

768 かまんこ孕ませ準備…♡」

769 (にこごり)

770 夜半「(甘く煽るように) いっぱい焦らされて…たまたまでギッチギチに詰め込まれて熟  
771 成させた煮凝り精子…♡」

772 夜半「(甘く煽るように) っぁぁ…♡出したい…精子ぴゅっぴゅっしたい…♡しこしこく  
773 ちゅくちゅされた…限界ちんぽ…♡早くオスの雄たけび上げながらびゅうびゅう  
774 だしたい…♡」

775 夜半「(甘くこちらも興奮して確認するように) 先輩気持ちい？…♡私の指輪つかまんこ  
776 気持ちい？…♡」

777 夜半「(甘い口調で興奮しているようすで) 先輩の鳴いてるところ聞きたい…♡もう我慢  
778 できなくて…びゅうびゅう吐き出たくて狂って射精懇願してる先輩見たい…  
779 ♡」

780 夜半「(甘い口調で興奮しているようすで) …っお♡おおん…♡んおおおん…♡夜半さん  
781 お射精許可お願いしますっ…♡」

782 (ここまぐ)

783 (右・密着・有声音囁き)

784 夜半「(甘く支配的に洗脳するように) 言えマゾ…♡」

785 (ここまで)

786 (右・近)

787 (夜半さん射精許可お願いします…♡)

788 夜半「(興奮し愛でるように) つふふ…♡先輩の懇願した顔かわいい…♡」

789 (ここまで)

790 (右・密着・有声音囁き)

791 夜半「(甘い口調でからかうように) かわいいから許可してあげない…♡」

792 (ここまで)

793 (右・密着・無声音囁き)

794 オノマトペ目安…BPM150 ♪||くちゅ

795 夜半「(吐息) はぁぁ…♡ししししししこ…♡くちゅくちゅくちゅくちゅ…♡かりかり

796 かりかり…♡」

797 (ここまで)

798 (右・密着・有声音囁き)

799 夜半「ほら先輩…射精しろ…♡出せ…♡ぴゅっぴゅっしろ…♡」

800 (ここまで)

801 (右・密着・無声音囁き)

802 オノマトペ目安…BPM140 ♫||しこ

803 夜半「しししししししししししし…♡しししししししししししし…♡」

804 夜半「しししししししししししし…♡しししししししししししし…♡」

805 夜半「しししししししししししし…♡しししししししししししし…♡」



828 夜半「んっ…♡んーっ…♡しょっと…♡」

829 夜半「せーんぱい？…♡」

830 (っいみじ)

831 (中・近)

832 夜半、先輩を抱き留めて頭を撫でる

833 夜半「よし…よし…いい子…いい子」

834 夜半、プレイが終了し我に返る

835 夜半「あゝ…あのですね…」

836 (中・中)

837 夜半、慌てて身支度する(服は着たまます)

838 夜半「…せっ先輩…あの…お互いこのことは秘密ってことで…」

839 夜半「わっ…私は大丈夫です…服着たままだったし…こっ…このまま帰れますから…」

840 夜半「いえいえほんとお気遣いなく…でっでは失礼しますね」

841 最後に思い出したように

842 夜半「あっ…でも…先輩…さっきはマゾマゾしてて…男らしくなくて…すごくかわいかった  
843 ですよ♡」